

国語科 年間指導計画・評価計画 第7学年

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
年間	漢字	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
4月	言葉に出会うために ガイダンス 野原はうたう	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	【書くこと】 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。
5月	学びをひらく はじまりの風 情報を的確に聞き取る 情報整理のレッスン：比較・分類 情報を整理して書く 漢字の組み立てと部首	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。 ・部首の種類などの理解を深め、部首を手掛かりに漢字の意味を推測できる。	【書くこと】 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 【読むこと】 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 【話すこと・聞くこと】 ・目的や場面にに応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	・場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。 ・進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。 ・集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。
6月	新しい視点で ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まって 思考のレッスン1：意見と根拠 話の構成を工夫しよう 文法：言葉の単位 情報社会を生きる	・文章の内容から段落の役割や文章の構成を理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・単語の類別について理解している。	【書くこと】 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 【読むこと】 ・章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 【話すこと・聞くこと】 ・目的や場面にに応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	・文章の中心的部分と付加的部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。 ・話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチしようとしている。 ・単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。 ・引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。

7月	言葉に立ち止まる 空の詩 三編 比喻で広がる言葉の世界 文法：指示する語句と接続する語句 読書を親しむ	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	【書くこと】 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【読むこと】 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・今までの学習を生かして、指示する語句と接続する語句の役割について積極的に理解を深めようとしている。
9月	心の動き 大人になれなかった弟たちに…… 星の花が降るころに 聞き上手になろう 項目を立てて書こう 推敲：読み手の立場に立つ 方言と共通語 漢字の音訓	・比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。 ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・目的に応じて、必要な情報を選択して、書くことができる。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。 ・漢字の「音」と「訓」の性質や歴史について理解している。	【書くこと】 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。 【読むこと】 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。 【話すこと・聞くこと】 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	・登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。 ・進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。 ・粘り強く文章を整え、学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。 ・今までの学習を生かして、共通語と方言の果たす役割について積極的に理解しようとしている。
10月 ～11月	筋道を立てて 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 思考のレッスン2：原因と結果 根拠を示して説明しよう 話題や展開を捉えて話し合おう 大阿蘇	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・意見と根拠の関係について理解している。	【書くこと】 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【読むこと】 ・文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。 【話すこと・聞くこと】 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	・文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・根拠を明確にするために粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。 ・積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。
11月	いにしえの心にふれる いろは歌 竹取物語 故事成語	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	【書くこと】 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 【読むこと】 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	・古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。 ・進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。 ・積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。

1 2 月	価値を見いだす 「不便」の価値を見つめ直す 根拠を明確にして、意見をまとめよう 助言を自分の文章に生かそう 文法：文の成分 書写 読みやすく書くための楷書 読みやすく速く書くための行書	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・文節の働きについて理解している。 ・点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。 ・楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。 ・文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。 ・漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を書いている。	【書くこと】 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 【読むこと】 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	・積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。 ・単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の成分について理解しようとしている。 ・進んで穂先の向きや筆圧などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。 ・積極的に楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、学習課題を書こうとしている。 ・進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え、学習課題を書こうとしている。 ・進んで行書の書き方を理解し、学習課題を書こうとしている。
1 月～ 3 月	自分を見つめる 少年の日の思い出 随筆 構成や描写を工夫して書こう さまざまな表現技法 一年間の学びを振り返ろう 文法：自立語と付属語	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・自立語と付属語の性質について理解している。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	【書くこと】 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 【読むこと】 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。 【話すこと・聞くこと】 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に自立語と付属語について理解しようとしている。 ・進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をまとめ、発表しようとしている。

国語科 年間指導計画・評価計画 第8学年

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
年間	漢字	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
4月 ～5月	広がる学びへ 見えないだけ アイスプラネット 問いを立てながら聞く 情報整理のレッスン：思考の視覚化 多様な方法で情報を集めよう 枕草子 熟語の構成	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・熟語の構成の種類について理解している。	【書くこと】 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 【読むこと】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 【話すこと・聞くこと】 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ・進んで論理の展開などに注意して聞き、今までの学習を生かして疑問点や確認したい点を考えようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。 ・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとしている。 ・粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
5月 ～6月	多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る 思考のレッスン：具体と抽象 魅力的な提案をしよう 文法：名詞 情報社会を生きる	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・具体と抽象の関係について理解し、文章を具体化、抽象化できる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・名詞について理解している。 ・各メディアの特徴を理解している。	【読むこと】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 【話すこと・聞くこと】 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 ・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	・積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。 ・積極的に具体と抽象の関係を捉え、文章を具体化、抽象化しようとしている。 ・粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に名詞について理解を深めようとしている。 ・メディアの特徴を積極的に理解し、情報を客観的に分析しようとしている。

7月	言葉と向き合う 短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力 類義語・対義語・多義語 読書を楽しむ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・翻訳による表現の違いを理解している。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	【書くこと】 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 【読むこと】 ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。 ・筆者の考え方について理解し、積極的に言葉についての考えを表現しようとしている。 ・類義語・対義語・多義語について理解し、積極的に語彙を増やそうとしている。 ・翻訳作品を読み比べ、積極的に表現の違いについて分析しようとしている。
9月～ 10月	人間のきずな ヒューマノイド 字のない葉書 聞き上手になろう 手紙や電子メールを書く・推敲 敬語 同じ訓・同じ音をもつ漢字	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	【書くこと】 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 【読むこと】 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 【話すこと・聞くこと】 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。 ・積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。 ・粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。 ・積極的に同音異義語を理解しようとしている。
10月	論理を超えて モアイは語る 思考のレッスン2：根拠の吟味 根拠の適切さを考えて書こう 立場を尊重して話し合おう 文法：動詞、形容詞、形容動詞	・文章の構成や筆者の主張と根拠の関係を理解している。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・動詞、形容詞、形容動詞の活用形や活用の種類について理解している。	【書くこと】 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【読むこと】 ・文章の構成や論理の展開について考えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【話すこと・聞くこと】 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	・粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 ・進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に動詞、形容詞、形容動詞について理解しようとしている。

1 1 月	いにしえの心を訪ねる 平家物語 徒然草 漢詩の風景	- 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 - 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	【書くこと】 - 伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 【読むこと】 - 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 - 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 - 観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	- 進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。 - 進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 - 積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。 - 進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。
1 2 月	価値を語る 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 鑑賞文 書写 行書の書き方を学ぼう 行書に仮名を交えて書こう	- 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 - 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解している。 - 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 点画が省略される理由と、主な省略のしかた・その理由を理解している。 - 行書と仮名を調和させるための筆使いのポイントを理解し、行書と仮名が調和するように、筆脈と筆圧の変化を意識した行書的な筆使いで書いている。 - 行書の字形の整え方を理解し、行書とそれに調和する仮名の筆使いや点画の特徴、文字の大きさと配列に注意し、行書と仮名を調和させながら文章を書いている。	【書くこと】 - 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 - 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。 【読むこと】 - 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 - 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	- 粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。 - 進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。 - 楷書と比較し、点画が省略されている部分を主体的に見つけようとしている。 - 行書に調和する仮名の特徴を主体的に見つけようとしている。 - 行書とそれに調和する仮名について、これまでに学習したことを主体的に生かして書こうとしている。
1 月～ 3 月	表現を見つめる 走れメロス 文法：副詞、連体詞、接続詞、感動詞 構成や展開を工夫して書こう 話し言葉と書き言葉 送り仮名 国語の学びを振り返ろう 鍵	- 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 副詞、連体詞、接続詞、感動詞の特徴について理解する。 - 話や文章の構成や展開について理解を深めている。 - 話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 - 送り仮名の原則と例外について理解している。	【書くこと】 - 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 - 伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 - 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。 - 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 【読むこと】 - 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 - 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	- 粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。 - 今までの学習を生かして、積極的に副詞、連体詞、接続詞、感動詞について理解しようとしている。 - 粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。 - 今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。 - 粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。

			【話すこと・聞くこと】 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い，結論を導くために考えをまとめている。	
--	--	--	--	--

国語科 年間指導計画・評価計画 第9学年

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
年間	漢字	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
4月～ 5月	深まる学びへ 握手 評価しながら聞く 情報の信頼性 文章の種類を選んで書こう 論語評	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 - 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 - 文章の種類とその特徴について理解を深めている。	【書くこと】 - 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 - 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【読むこと】 - 文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。 - 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。 - 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【話すこと・聞くこと】 - 目的や場面にに応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 - 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	- 進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。 - 粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。 - 聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。 - 人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。 - 進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。
5月～ 6月	視野を広げて 作られた「物語」を超えて グラフを基に小論文を書く 文法：助動詞 実用的な文章を読もう	- 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 - 助動詞の働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。 - 実用的な文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて理解する。	【書くこと】 - 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 【読むこと】 - 文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 - 文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【話すこと・聞くこと】	- 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。 - 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。 - 助動詞の働きを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。 - 実用的な文章を比較し、表現のしかたについて積極的に評価しようとしている。

			・ 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・ 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。	
7月	言葉とともに 俳句の可能性 俳句を味わう 言葉の釣り糸を垂らす 和語・漢語・外来語	・ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・ 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ・ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	【書くこと】 ・ 多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・ 表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【読むこと】 ・ 文章の構成や表現のしかたについて評価している。	・ 進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 ・ 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。 ・ 進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。
9月～ 10月	状況の中で 挨拶 故郷 慣用句・ことわざ・故事成語 質問で相手の思いに迫る	・ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 ・ 語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 ・ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。	【読むこと】 ・ 詩の構成や表現のしかたについて評価している。 ・ 詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・ 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・ 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【話すこと・聞くこと】 ・ 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・ 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 ・ 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 ・ 粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。 ・ 積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。
10月 ～11月	自らの考えを 複数の意見を読んで、考えよう 多角的に分析して書こう 合意形成に向けて話し合おう	・ 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	【書くこと】 ・ 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・ 表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【読むこと】 ・ 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	・ 積極的に三つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・ 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。 ・ 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。

			・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【話すこと・聞くこと】 ・進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	
11月 ～12月	いにしえの心を受け継ぐ 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集 おくのほそ道 文法：助詞 書写 学習したことを生かして書こう	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞の働きについて理解している。 ・課題に取り組み、3年間で学習したことを確かめている。	【書くこと】 ・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【読むこと】 ・和歌の表現のしかたについて評価している。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。 ・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。 ・単語の活用、助詞の働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組みようとしている。 ・3年間で学習したことを振り返り、主体的に課題に取り組もうとしている。
1月～ 3月	価値を生み出す それでも、言葉を 未来へ向かって 温かいスープ わたしを束ねないで 三年間の歩みを振り返ろう 書写 目的に応じて効果的に書こう	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用語や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 ・ゴシック体・明朝体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解した上で、目的に応じて効果的に文字を書いている。	【書くこと】 ・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【読むこと】 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【話すこと・聞くこと】 ・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。 ・詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。 ・粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。 ・ゴシック体・明朝体・手書き文字の特徴と、それぞれの文字から受ける印象について、主体的に話し合おうとしている。